

## 1. IF 関数

1. 指示にしたがって次の給与計算を行ってください。

- (a) 次の表を作ってください。(その際、3桁ごとのコンマ記号を入れてください。)  
 (b) 次に個別に支給額計を求めてください。(オートSUMを用いてかまいません。)  
 (c) 支給額を元にIF関数を用いて所得税を求めてください。  
 この際、税率は支給額計300,000円以上の場合15%、未満の場合10%とし、  
 支給額計に税率を乗じて求めてください。  
 (d) 各人の支給額計から所得税を差し引き、差引支給額を求めてください。

氏名	基本給	諸手当	支給額計	所得税	差引支給額
阿児 一郎	400,000	130,000	530,000	79,500	450,500
志摩 二郎	250,000	85,000	335,000	50,250	284,750
磯部 三郎	250,000	45,000	295,000	29,500	265,500
浜島 四郎	200,000	0	200,000	20,000	180,000
大王 五郎	150,000	0	150,000	15,000	135,000

解答例 所得税欄 =IF(支給額計欄>=300000,支給額計欄\*0.15,支給額計欄\*0.1)

- (e) さらに500,000円以上の場合、所得税20%として計算する式に訂正してください。  
 (500,000円未満のときはcの税率を引き続き適用のこと。つまり3種類の税率が  
 適用されることになる。)

氏名	基本給	諸手当	支給額計	所得税	差引支給額
阿児 一郎	400,000	130,000	530,000	106,000	424,000
志摩 二郎	250,000	85,000	335,000	50,250	284,750
磯部 三郎	250,000	45,000	295,000	29,500	265,500
浜島 四郎	200,000	0	200,000	20,000	180,000
大王 五郎	150,000	0	150,000	15,000	135,000

解答例 所得税欄

=IF(支給額計欄>=500000,支給額計欄\*0.2,IF(支給額計欄>=300000,支給額計欄\*0.15,支給額計欄\*0.1))

※いずれの解答例についても支給額欄には支給額欄のセル番号が入ります。